

発行日：2023年 3月 12日

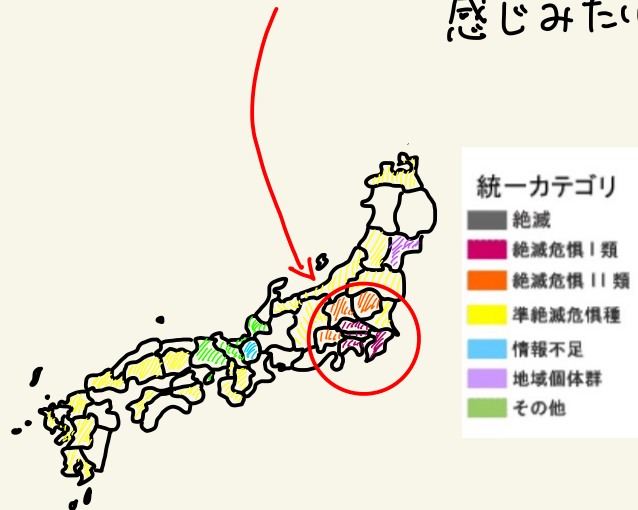
発行：朝日塾中等教育学校 理科

## アカハライモリの現状

このイモリしんぶんでは何度か紹介をしましたが、アカハライモリは準絶滅危惧種に指定されており、絶滅が懸念されています。まだ懸念程度と言われていますが、地域によっては個体数の減少が進んでおり、局所的には絶滅の恐れがある動物です。



関東地方はけっこうマズい感じみたい。



日本のレッドデータ検索システムより 図を一部改変

実は現状をあまり把握していない地域もあるみたいで。

情報が不足していることも発信することも大事なんです

## 生き物を守るためには何が 必要なのか？

絶滅が危惧されている生き物はアカハライモリだけではないですが、このような絶滅の恐れがある生き物たちを守っていくためには必要なことがあります。

- ①現状を把握すること。
- ②現状を分析して対策を考え、実行すること。
- ③これらの現状を伝えていくこと。です。

①の現状の把握というのは、いわゆる個体数調査です。どこにどれくらい何が生きているのか、例年と比較して減っているのか増えているのかを調べる必要があります。

②については、①を踏まえて現状の分析を行います。個体数の増減の原因を分析し、必要であれば対策を行います。

③についてですが、①や②の調査というのは、とてもお金がかかる場合があります。全ての生き物や土地に予算を出せるわけではありませぬし、お金を出すことに疑問を持つ人もいます。生き物を守る必要性などを配信して、理解を得ることが大切です。

生きものはタダでは守ってくれないということでも



知名度(アイドル性)が 必要なこともある

カワイイといふ人々・団体が守ってくれるから

日本のレッドデータ検索システム. <http://jpnrd.com/search.php?mode=map&q=03010030052>. 2024年3月7日参照

## 次回 生き物ってどうやって 数えるの？